



#### 令和4年度

# 第56回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会〈沖縄大会〉

(同時開催) 第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会

係アンケートの結果

### 1. アンケート概要

期間: 令和 4 年 1 2月 1 2日(月)~30日(金) 方法: Google Formsで収集(匿名にて処理)

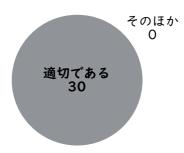
回答: 30件

対象: 分科会関係者(提案・司会・記録・運営・指導助言)

シンポジウム関係者(話題提供者・司会)

### 2. ご連絡の方法について

## 3. ご連絡の内容について

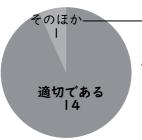




• 原稿の校正など期限がずらせないことは個人のメールだけでなく学校等へも周知していただけると見落としが減るかなと思いました。

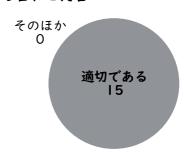
## 4. シンポジウム打ち合わせについて

(1) 実施時期:9/26(月)、10/6(木)



自分のお話しする内容がとても心配でしたので、もう少し早くてして頂けることで、もう少し準備ができたのではとも感じました。

## (2) 打ち合わせ内容

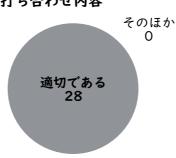


### 5. 分科会関係者会について

(1) 実施時期: 9/28(水)



### (2) 打ち合わせ内容



#### 6. その他お気づきの点・改善点

#### 大会運営について

- 運営係としての反省点として、当日、時間オーバーしてしまいました。司会者は同室で取り組めたので、調整しながら運営できましたが、リモートだと発言している方への通知がしにくかった点がありました。Zoomの活用の仕方(知識)が不十分でした。
- 大規模なオンライン運営、大変お世話になりました。自身の反省ですが、話題提供における内容はご依頼を受けたもの沿うよう作成したつもりではありましたが、大会そのものの主旨から外れてしまっていたかと思い、申訳がなかったです。どのような大会であるか、話題が求められているかを発表内容に反映させるべきでした
- 指導助言が一方的になるので、前後で意見交換ができる時間があると、より実践や会が深められるように感じました。ですが、とても丁寧な運営をしていただいたと感じております。大変お世話になりました
- オンライン会議が関係しているかはわからないが、協議時間が不足した
- 事前に決まっていた質問の回答で終了した
- 運営にあたりお忙しい状況だったと思いますが、毎回、お尋ねなどするたび丁寧に対応していただきました。 私は、つたないしかももう10年ほど前の話題提供で申し訳ないばかりでしたが、分藤先生のお話、周りのみな さんの実践のお話は大変勉強になりました。今後の自分の学びだけでなく、モチベーションとなります。また 今回をきっかけにまたネットワークが広がればと思っています。本当にありがとうございました
- 事前から事後まで、全てに対して大変丁寧で素早い対応をしていただきました。リモート開催で不安なこともありましたが、山口先生はじめ、分科会の上地先生やその他様々な先生方のお陰で、安心して大会を迎えることができました。本当にお世話になりました
- 各係の仕事内容を具体的に分かりやすく提示していただいたので、問題なくスムーズに進めることができました。丁寧なご準備、本当にありがとうございました
- 今回、記録を担当させていただきました。記入の様式や、昨年の資料などがあり、まとめる際、困ることなくできました。Zoomやメールの活用で、各地域からの参加がしやすいのも良かったと思います
- 事務局が丁寧に対応してくださったので、安心できました
- 細やかなお世話を頂きまして誠にありがとうございました
- 諸連絡を丁寧にしていただき、ありがとうございました
- Zoomの対応なども含めてとてもスムーズな運営で大変勉強になりました。ありがとうございました
- 係の先生方、参加者の皆様、コロナ禍での対応、準備、運営、発表等お疲れ様でした。リモートでのリハーサルなど動画などの動作確認が行えてとても良かったです。今後もこのような状況の変化に対応した取り組みがとても良かったです。本当にお疲れ様でした
- リモートでの開催のため、これまでとは異なる動きが多々あったことと推察致します。今回の九特研の実施については事務局を始めとした様々な方々のご尽力のたまものでございます。本当にありがとうございました
- スムーズなオンライン設定を行っていただき、ありがとうございました
- リモート研修は、参加しやすく、オンデマンドもあり、振り返りもできてよいと思います
- Web開催であったが、充実した研究大会でした
- 事務局の皆様お疲れ様でした。初めて係を担当しましたが大会を運営をすることの大変さはものすごかっただろうなあと思います。本当にお疲れ様でした。少しでも携わることができて良かったなと感じています
- 大会も無事に終わり、本当にお疲れ様でした
- 大変だったと思いますが、とても良い会でした。ありがとうございます

#### シンポジウム運営について

- 要点をとられて、短めに話し合いが終えることができて良かった
- 特にありません

#### 分科会運営について

- 事務局お疲れ様でした。今回、分科会の司会をしましたが、シナリオ等も準備されていて、参考にしながら取り組めたので良かったと思います。難しかったのが、発表時間や質疑応答時間が決められていたが、オーバーしたときに、とめてよいものか迷ったり、司会進行に気を取られ時間を気にする余裕がなかった。もしかしたら、司会以外の運営の方が、合図を出すなどの方法があったらよかったのかもしれないです
- 発表順番は、運営側で事前に決定しておいてよいと思います
- 事務局のみなさんが細かい部分まで配慮して準備いただいたので、係の者としては非常にスムーズに進めることができました。ありがとうございました
- リモートでの司会の方による進行で、画面の切り替えなど滞りなく、進めることができて良かった
- 素晴らしい運営でした。ありがとうございました
- 特になし

-問い合わせ-



令和4年度 事務局 山口飛・桑江広太 德森愛・玉城百合香 廣渡善治・石川敦

TEL: 098-877-4941/FAX: 098-876-4148

MAIL: okitokuken@as.open.ed.jp

沖特研HP:http://www.okitokuken-as.open.ed.jp

研究大会HP:https://sites.google.com/ohira-sh.open.ed.jp/kyutokuren

